第６３回関東甲信越静公民館大会長野大会の様子（関ブロ大会）

「人をつなぎ、時をこえて、未来と創る　～住民とともに今を切り拓く公民館～」をテーマとして、令和５年９月２８日(木)～２９日(金)に長野市芸術館を主会場として、第 45 回全国公民館研究大会、第 63 回関東甲信越静公民館大会長野大会が開催されました。

長野県内 491 名、長野県外 207 名、ほかに来賓、講師、分科会助言者を入れると 700 名を優に超える参加者でした。

主会場の長野市芸術館、長野市役所と隣接

受付の様子、関係者お揃いのジャンパー

開会式　国歌、公民館の歌　斉唱

ステージ左　主催者席と司会者

ステージ右　来賓席

客席（開会式前）　１階だけで約 1000 人収容

主催者あいさつ　櫻井貞文関ブロ公連会長
（長野県公民館連絡協議会会長）

中西　彰全国公民館連合会会長
（長野県教育長は文化財課長が代理）

祝辞　文科省高木秀人課長
（文科省施策説明にも登場）

歓迎のことば　荻原健司長野市長
（長野県知事の祝辞は文化部参事が代理）

全国公民館連合会表彰

新潟県から津南町公民館の根津サヨ子さんが出席されて受賞
優良職員、永年勤続職員、功労者の３部門があり。
全公連の中西会長から賞状が授与された。

新潟県の受賞者４名
いずれも永年勤続職員表彰
根津サヨ子さん（津南町公民館）
渡辺淳子さん(新潟市西地区公民館)
髙橋藍子さん(三条市三条東公民館)
岡田陽子さん(三条市下田公民館)
おめでとうございます。

ご存じ平昌オリンピックの金メダリスト。昨年 11 月に引退依頼 80 回目の講演とのこと。
穏やかで謙虚でありながら、強い意志をお持ちの人柄が表れたお話しをされた。
「“ヨシ”はベクトルが未来に、自分を基準。“クソ”はベクトルが過去に、他人を基準に」
「ライバルは敵ではなく、同志である」など心に残る言葉がたくさんあった。
※写真撮影や録音・録画は禁止

閉会行事　大会旗が長野県櫻井会長から新潟県久保田千昭会長に渡され、久保田会長が次期開催県のあいさつ、大会旗は上越市の佐藤良亮主事がしっかりと保持。

※　１日目の昼の部を終わり、夜の部（情報交換会）が「長野ホテル犀北館」で
　　約２００名の参加者で開催された。

開演前　　そば処の長野のそば打ちの実演

開演前のリラックスタイム

全公連会長、関ブロ会長のあいさつの後、文科省の高木課長が乾杯の発声

信州太鼓「彩」を自席で鑑賞

長野県ゆかりの曲「ふるさと」合唱

※　２日目は３会場で７つの分科会が開催され、分科会ごとに閉会となった。

受付　長野県農協ビルで３つの分科会

長野市生涯学習センターで３つの分科会

分科会開始の会場の様子

新潟県から糸魚川市田沢地区公民館の堀田岩吉館長が発表
テーマは地域防災　　パソコン操作は同公民館の長崎さん

積極的に質疑応答がなされた。

糸魚川市立田沢小学校の浅野一清校長が答える場面も

※分科会ごとの閉会で、関ブロ公民館大会長野大会は多くの実りを残し無事に終了した。